



野村 雄高

のむら・ゆたか

分子制御レーザー開発研究センター
先端レーザー開発研究部門 助教



東京大学物性研究所小林研究室にて特任研究員および学振特別研究員を経て、2010年12月より分子研レーザーセンターの藤Gの助教に着任いたしました。これまでは高次高調波発生や非線形光学結晶を用いた波長変換による紫外光源の開発を行ってきましたが、今後はファイバーレーザーなどによる赤外光源の開発研究を進めていきたいと考えております。

どうぞよろしくお願い致します。

正岡 重行

まさおか・しげゆき

生命・錯体分子科学研究領域
錯体物性研究部門 准教授



京都大学で学位取得後、リバプール大学博士研究員、九州大学の助手／助教を経て、2011年2月1日付で分子研に着任しました。専門は錯体化学です。分子研の自由な雰囲気と恵まれた設備のもと、毎日わくわくしながら研究に取り組んでいます。現在は、金属錯体を利用した水的光変換反応の体系化を目標としています。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

矢木 真穂

やぎ・まほ

岡崎統合バイオサイエンスセンター
生命環境研究領域 研究員



名古屋市立大学大学院薬学研究科にて学位取得後、日本学術振興会特別研究員を経て、平成23年2月より加藤グループに研究員として加わりました。神経変性疾患の発症に関わるタンパク質の重合メカニズムの構造基盤の解明を目指し、NMRなどの構造生物学的手法を用いて研究を行っています。これまでの経験を活かし、新たな気持ちで頑張ります。

どうぞよろしくお願いいたします。

中根 大輔

なかね・だいすけ

生命・錯体分子科学研究領域
錯体物性研究部門 研究員



名古屋工業大学で博士号取得後、同大学で博士研究員を務めた後、2011年3月1日より錯体物性研究部門の田中グループに研究員として加わりました。

以前は生物無機化学が主たる研究テーマでしたが、ここではより実用的な触媒開発に携わることになりました。

分野は多少異なりますが、ともに金属錯体を扱う研究ということで、自分の経験を生かすことができたらと思います。

皆様よろしくごお願いいたします。

吉澤 一成

よしざわ・かずなり

理論・計算分子科学研究領域
理論・計算分子科学研究部門 客員教授



京都大学で学位を取得後、コーネル大学で客員研究員、京大で助手助教授を経て、九州大学先端物質化学研究所で活動中です。量子化学の基本概念に基づいて、生命化学現象や分子の電子物性の研究を行っています。学生時代から分子研機器センターや計算機センターでお世話になっています。九大自転車部の顧問をしていますが、練習中に鎖骨骨折を二度経験しました（笑）。研究以外でも声をかけて下さい。

杉田 有治

すぎた・ゆうじ

理論・計算分子科学研究領域
理論・計算分子科学研究部門 客員教授



平成23年4月から理論・計算分子科学研究部門の客員としてお世話になっています。分子研在籍時代に岡本祐幸先生らと一緒に開発した拡張アンサンブル法などの計算手法の開発に加えて、膜蛋白質や細胞環境での蛋白質ダイナミクスなどに興味を持って研究しています。どうぞよろしくお願い致します。



NEW STAFF

新人自己紹介

近藤 寛

こんどう・ひろし

光分子科学研究領域
光分子科学第四研究部門 客員教授

東京大学理学系研究科で博士号を取得後、工業技術院、東京大学理学系研究科を経て、平成20年より慶應義塾大学理工学部教授として勤務しております。この4月より分子科学研究所客員教授を拝命いたしました。専門は放射光による表面化学的諸現象の機構解明です。UVSORの特徴あるビームラインで所員の皆様にご助力をいただきながら、超高速界面電荷移動やナノ空間反応の研究に取り組む予定です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

安倍 学

あべ・まなぶ

物質分子科学研究領域
物質分子科学研究部門 客員教授

京都工芸繊維大学で学位を取得後、大阪大学に職を得ました。2007年から、広島大学大学院理学研究科化学専攻の反応有機化学研究室を担当しています。専門は物理有機化学、光化学で、面白い構造と物性を持つ π 電子系 (π 単結合)の創製とその機能にワクワクしながら研究をしています。分子研に籍を頂いたこの機会を活かして、 π 電子系の物性と機能との関関に興味を持たれている研究者の皆様と共同研究をお願いいたします。

加藤 立久

かとう・たつひさ

物質分子科学研究領域
物質分子科学研究部門 客員教授

4月より客員教授をさせていただきます。新人紹介欄に過去2回載せて頂き、今回は3回目です。また、分子研レターズにも3、4年に1回のペースで寄稿させて頂いています。前回はVol. 55 (2007) だったと記憶していますから、今回載せて頂ければこれまでのペース通りです。それほど分子科学研究所には御世話になっています、今後ともどうぞよろしく御願いたします。

水瀬 賢太

みずせ・けんた

光分子科学研究領域
光分子科学第一研究部門 助教

東北大学で学位を取得し、4月より大島グループに加わりました。かつての指導教員の藤井朱鳥先生が分子研OBということもあり、岡崎の地で最先端の研究を存分にできることに喜びを感じています。これまでは水をはじめとした分子集合体の構造化学に尽力してまいりました。今後は分子のダイナミクスや化学反応といった領域に手を広げていきたいと思っております。

よろしくお願い致します。

石川 理沙

いしかわ・りさ

極端紫外光研究施設
光源加速器開発研究部門 研究員

東京工業大学にて学位取得後、平成23年4月から分子研UVSORにて博士研究員としてお世話になっています。これまでは、電子衝突による分子の多電子励起状態の研究を行っていました。放射光に関しては全くの初心者ですので、今までの経験を生かしながら素晴らしい研究環境の下、気持ちを新たに明るく元気に頑張っていきたいと思っております。

西山 嘉男

にしやま・よしお

光分子科学研究領域
光分子科学第一研究部門 特任助教

京都大学理学研究科光物理化学研究室での博士学位取得の後、5月より岡本研究室の特別研究員として着任いたしました。前研究室では、イオン液体と呼ばれる新しい液体中での超光速光反応を研究してきました。今後は、超高速分光が可能となる近接場測定装置の開発を行い、金属ナノ粒子をはじめとしたナノ構造体の光物理初期過程の解明に取り組んでいきたいと思っております。

よろしく願いいたします。

久我 れい子

くが・れいこ

生命・錯体分子科学研究領域
錯体物性研究部門 技術支援員



5月16日より、正岡グループでお世話になっています。
実験が好きなので、毎日楽しく過ごさせて頂き感謝しています。
分からないことばかりで、色々教えて頂くばかりですが、
迷惑にならないよう一生懸命がんばりますのでよろしくお願い致します。

鳥居 世菜

とりい・せな

生命・錯体分子科学研究領域
錯体物性研究部門 技術支援員



5月16日より正岡グループにて技術支援員をやらせていただいています。
錯体に関する知識が浅く戸惑うこともありますが、研究室の皆さんの親切なご指導により徐々に作業にも慣れてきました。
少しでもお役にたてるよう一生懸命に励みますので、どうぞよろしくお願い致します。

田中 誠一

たなか・せいいち

極端紫外光研究施設
光源加速器開発研究部門 研究員



日本大学大学院工学研究科にて学位を取得し、6月1日より分子研UVSOR 加藤Gにて研究員として加わることとなりました。加速器分野という、これまで体験したことのない領域での研究となるので不慣れなこともありますが、知識や技術を学び、一日でも早く本格的な研究活動に参加できるよう努力していきたいと思っています。
よろしくお願い致します。

大 舘 彰 道

おおつき・あきみち

岡崎統合バイオサイエンスセンター
戦略的方法論研究領域 研究員



3月に京都大学理学研究科化学専攻で博士号を習得し、6月から藤井グループにお世話になっております。
学部時には有機ケイ素の、修士および博士課程では有機化学的視点からのDNAの機能や損傷の研究を行ってまいりました。研究分野が変わり、至らないところもありますが有機や無機に拘らず合成化学や反応化学が心底好きなので良い結果を残せるようがんばって参ります。
よろしくお願い致します。